



パパと  
わたしと  
ひみつの  
アトリエ



ねえ、パパ、  
まだなの？  
もう我慢できない！

んんっ…  
もうちょっと…  
あと少し…



んん…

もーさつきから  
ソレばかり！  
いいもん自分で  
しちゃうんだから。

おい、おい！  
何一人で始めてるんだよ？  
パパは置いてきぼりかい？

もう遅いよ！  
パパってば魔美のこと愛してないのね。  
もう知らない！

もう巧い事言って！  
そんな調子が良い事いったて  
騙されませんよ！

わるいわるい、  
つい興が乗ってしまったな、  
描く手が止まらなかったんだよ。

だって今日の魔美はいつも以上に  
可愛いかったんだもの  
しょうがないよ。

じゃあ…  
コレはもう  
仕舞ってもイイのかな？

パパって意地悪ね！  
仕舞っていい訳ないじゃ  
ない！



ママは本当にフェラチオが好きだよ。  
実に美味しそうにしゃぶるんだから  
パパのチンコはすぐにピンピンに  
勃起しちゃうよ。

パパのチンコはそんなに  
美味しいかいママ？

まったく返事も出来ない位夢中なんだ  
もの…  
今じやママよりも巧くなっちゃったんじや  
ないかね？  
パパフフ…  
パパのチンコしゃぶってるママを見たら  
ママ驚いちゃうだろな

ついこの間までおしゃぶりを啜えてたママが  
今日の前でパパのチンコをしゃぶってるなんて、  
子供の成長は早いってつくづく感じちゃうよ。

パパのバカ！

娘にこんな事教えた  
のは何処の誰よ？  
まったく  
信じられない…

ハハハ…  
まあまあ、続けたまえママくん  
込み入った話は又後でな！

もー何処まで本気だか…

ウツリ…

手ヤ

ちや…

ちや…

ちや…

ちや…



あああったか！

んぐっ！

んふ〜

ふ〜

んこっ！

んふ〜

んふ〜

そそこ！その先っちよ  
吸って！

オオオッ！

グググ

はあ！

んふ〜

はあ！

グググ



んふ〜

いいね〜フェラチオに夢中なその顔！  
そうそう視線は見上げる様に！  
う〜んベストショット！

?

いや〜ママはどんな顔していても  
画になるなら  
どうだい今度フェラ顔の肖像を描かせて  
貰えないかな？  
きつと高く売れるぞ！

んふ〜







フーン!

それなのにパパってば  
そのカワイイ愛娘のエッチな絵  
を赤の他人に売って晒しモノに  
する気なんだ。

目も  
口も  
おまん

じよ、冗談だよ!  
ママくん、  
本気にするなよ!

焦ってるみたい  
怪しい!!

イヤだな、  
パパを信用してないのかい?  
ほら、約束していたモデル料だって  
ちゃんとおアップしてあげたる。  
娘に疑われるなんてパパシヨックだな。



コラ! マミ公!  
大人をからかうなんて  
悪い娘だ!

ゴメンなさい。  
じゃあパパ、  
大人をからかう悪い娘は  
如何したらイイの?



なんてね!!  
ウソよ!

パパがそんな事する人じゃないって  
わたしが一番知ってるわよ。  
誰かさんと同じぐらいクソ真面目だ  
ものね!!



そうだな、  
パパを騙す様な  
悪い娘には罰として...

オシオキだ!

キヤッ!  
犯される!!



ハア：ハア：  
ああつ：ママミ：  
カワイイよ：本当に：

んあつ：パパ：

柔らかな唇：  
暖かな舌：  
甘い唾液：  
食べてしまいたい程だ：  
ハアア：

ハア：  
心臓の鼓動が：触れ合う白く透き通る肌  
を通して：わたしに呼びかける：  
このカラダ：  
誰にもやらぬ、わたしのモノだ！  
わたしだけの愛しい娘！



ママミはあ：  
わたしのママミ：

んあつ：んあつ：んあつ：

ママミ：かわいい奴だ：  
もうトロトロに濡れてるぞ  
いやらしい娘だ！

イヤン！  
パパのエッチ！

アアツ

ハアア

ハアア





ヒツィヤン!  
パパダメ!そんな...  
...そんな強く吸っちゃ...  
イヤ〜ん!!  
...もっどー...もっどー...

はふ...  
はふ...

強く吸って!  
パパ!

ア〜アン!  
パパ〜アアアン!

...アン!



ごっゴメン  
なさい...パパ!

アッ

エッチな娘で  
...ぎよめんな  
...さい...

ハア

まったく困った娘だよ...マミ...  
カワイイ顔してとんだ淫乱娘!  
ほらお前のエッチな汁でパパの手  
はグチャグチャだ!

ヌボ...

グキョ! グキョ!

もっど!  
...もっど指ズボズボして!  
ハア:ハア:ン!  
激しいの:激しく犯されるの好き

アッ!  
グキョ!



いいやダメだ！  
パパは親としてママのオマンコが  
どれ程いやらしく育ったかを  
確認しないとね。

さあ見せておくれ、  
お前の一番いやらしい処を  
パパがじっくり調べてあげるよ。

キヤアッ！  
イヤああっ！

ガ

ハ



陰核包皮から完全に陰核龜頭が  
顔を出しているじゃないか  
すっかり大人の性器になって  
しまったんだねママ。

ダメッソコさわっちゃ...  
とても敏感なの...弄るとカラダに  
電気が走った様にビリビリ  
しちゃうの...

ああっ！  
ソコさわっちゃ  
...イヤ！

やっぱり自分で触って  
いたんだね...ママ？  
それはパパの役目だと...

え？  
ごめんない...  
わたし我慢できなくてつい...

パ...パパの...  
...パ...バガッ...

ズッ...ズッ...  
ヒッ！  
ズッ...ズッ...  
ズッ...ズッ...





くやしいな...  
前戯だけでいかされちゃった...

はあ...

はあ...

はあ...



ヒツ...イク!

パパ...!  
イッちゃ...ううっ...



...パパ...

ゴム着けてる...  
今日は安全日だって  
知ってるのに...



生でイイのに  
パパの  
意気地なし。





さあママ、正直に言ってごらん。

ちゅ...

ちゃんとしないとパパ判らないぞ...それとももう止めてもいいのかな?

ママのいじわる! さっきのお返しのつもり? まるで子供みたい!

ハア



フー

おまたせママくん、一回イッたぐらいじゃあまだ物足りないんだろ!

オマンコが物欲しそうに口を開けてるぞ! もっと欲しいモノがあるのかい? パパにお願いしてごらん。



もー

ママの...おちんちんが...欲しいの...これでもいい? ...自分の娘にこんな事言わせる...ヘンタイパパ!

パパにそんな事言っただけなのかな? ...何を何処に欲しいのかハッキリ言わないとあげないぞ!

オオマンコよ!

ママのチンコをママのオマンコに突っ込んで言ってるの!

ククク... よく言えたねママ... パパのチンコを欲しがってるなんて本当にイケナイ娘だ!

早く! はやく入れてー!!

かわいいよ、僕のママ。

パパ! ああ!!



アアッ!

パパス  
:アアン!

:スゴイ!  
気持ちイイよ!  
パパ!!!

もつと...もつと頂戴...  
パパのチンポで  
ママを犯して!

パパのチンコ欲しがらる...  
イヤらしい娘なんてパパ本当は  
嫌いだよね!?

こんな...  
こんなHな娘で...

ハア:  
ごめんなさい:ハア:  
:パパ:わたし:

...ム...ム...ム...  
ム...ム...ム...

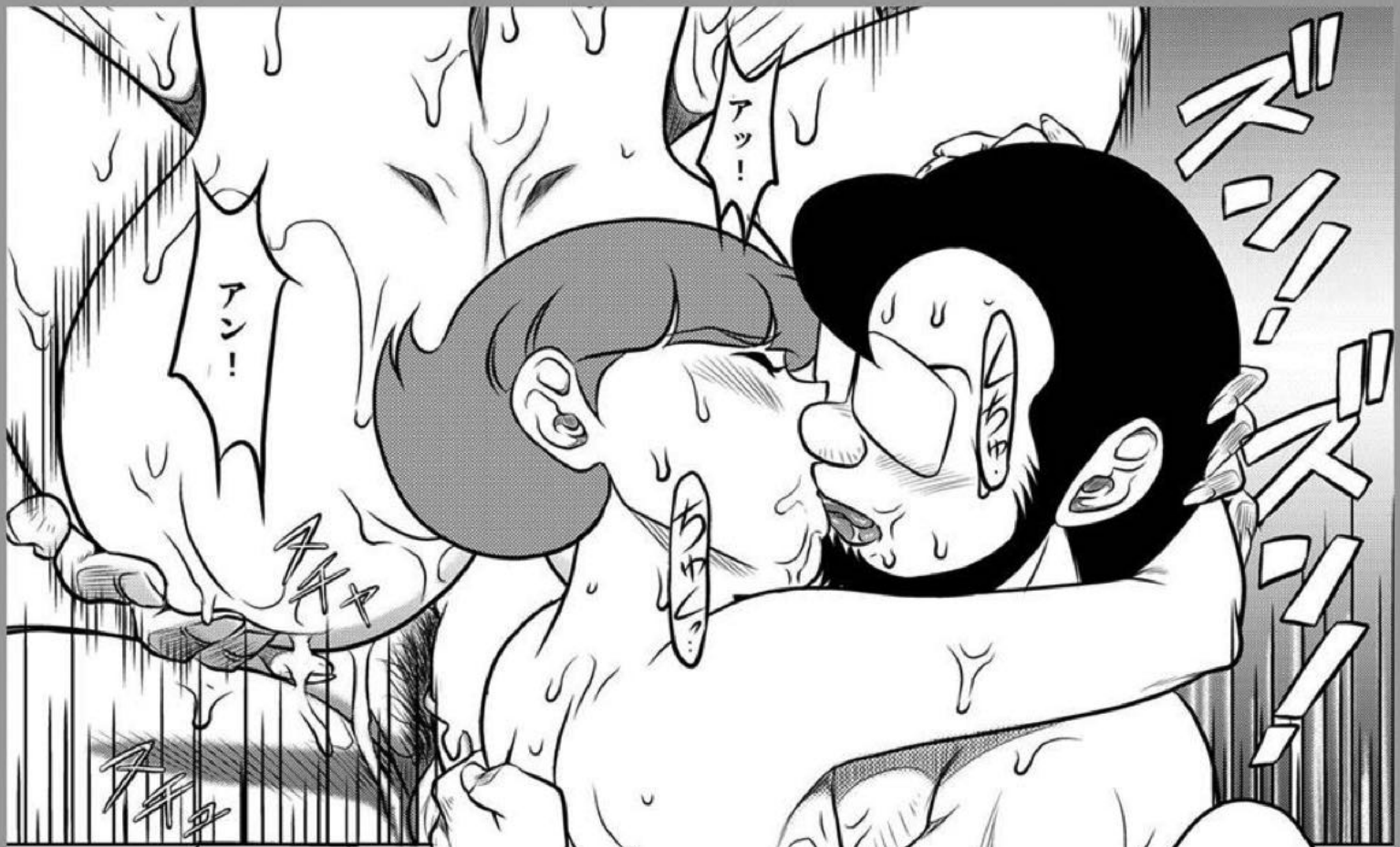
ズボ!  
ズボ!  
ズボ!

ズボ!  
ズボ!

ム...ム...ム...  
ム...ム...ム...

ム...ム...ム...  
ム...ム...ム...





わたし他の家の娘と違っているでしょ？  
変じゃない？パパ？  
普通の娘じゃないの！  
ハッキリ言えないけど…本当のわたしを  
知ったらきつとパパ、  
わたしのこと嫌いになるわ！

バカ言うんじゃない！  
ボクがママのことを嫌う訳がないだろ。  
こんなにカワイイ娘を持つてボクは最高に幸せ  
だよ！  
愛娘の成長をこうして肌で直に感じられるなんて、  
ボクは世界で一番幸せな父親だよ。

そのママのことを例えどんな事があろうとも嫌いになる訳  
が無いじゃないか！  
如何したんだいママ？  
そんな事を言うなんて今日は変だぞ？

うん！  
何でもない、  
ごめんなさい、  
わたし如何かして  
いたみたい！  
変なこと聞いて  
ごめんなさい。

いや、いいんだよ。  
ママとボクの間には  
ゴム一枚しか隔てる  
ものはないだから。  
何でもボクに  
打ち明けて欲しいよ。  
彼氏のこと以外に  
ついてに  
限るけどね。





しゅわん しゅわん

ありがとうパパ。でも彼氏って...もしかして高畑さんのこと？

ハア

違うのかい？よく会っている様だし、仲良いんだろう？

ハア

ハア

ユキユキ

高畑さんとはそんな仲じゃないわ。パパの考えている様な彼氏とはちよっと違う。おともだちよ。安心した？

別にそんな事は気にしてないよ！ママくんも恋をするお年頃かな？って考えただけだよ！

まったく！素直じゃないんだから

それじゃあまだパパ以外にはママのイキ顔を見た男はいないって事だね？

そうよ！ママの恥ずかしいイキ顔はパパしか知らないわよ！

パパって本当にエッチね！

アン！

アアン！

スト  
ン

ほら、如何だ、ママ！  
パパのチンコは、気持ち良いか？  
気持ち良いんだろ！  
言いなさい！  
パパのチンコは、気持ち良い！  
って  
大きな声で叫んで見なさい！

それを聞いたら、パパ  
俄然ヤル気が出てきたぞ！  
ヨシ、今日もいっばい  
ママのイキ顔見せて貰うぞ！

アッ！

アン！

アアン！

やっ！  
パパったら野獣モードに  
入っちゃった！  
普段の温厚で紳士なパパが、  
何処か逝っちゃった！  
…でも好き！  
普段のママも、  
野獣のママも好き！

ママは、パパのチンコが、  
実の父親のチンコが好き！  
パパのチンコが大好きなの！





アアツ!  
ス：スゴイ!

奥!  
奥まで来てる!

パパのチンユが…  
カラダの奥の…  
一番奥まで  
ズンズン来てる!

アーン!

ズンズンズンズン!

パパ!

ダメス!  
壊れる…  
わたし…  
壊れちゃう!



アアツ！  
イク：  
イク……ク……！！

パパも射精すぞ！  
出すぞ……マミ……！！

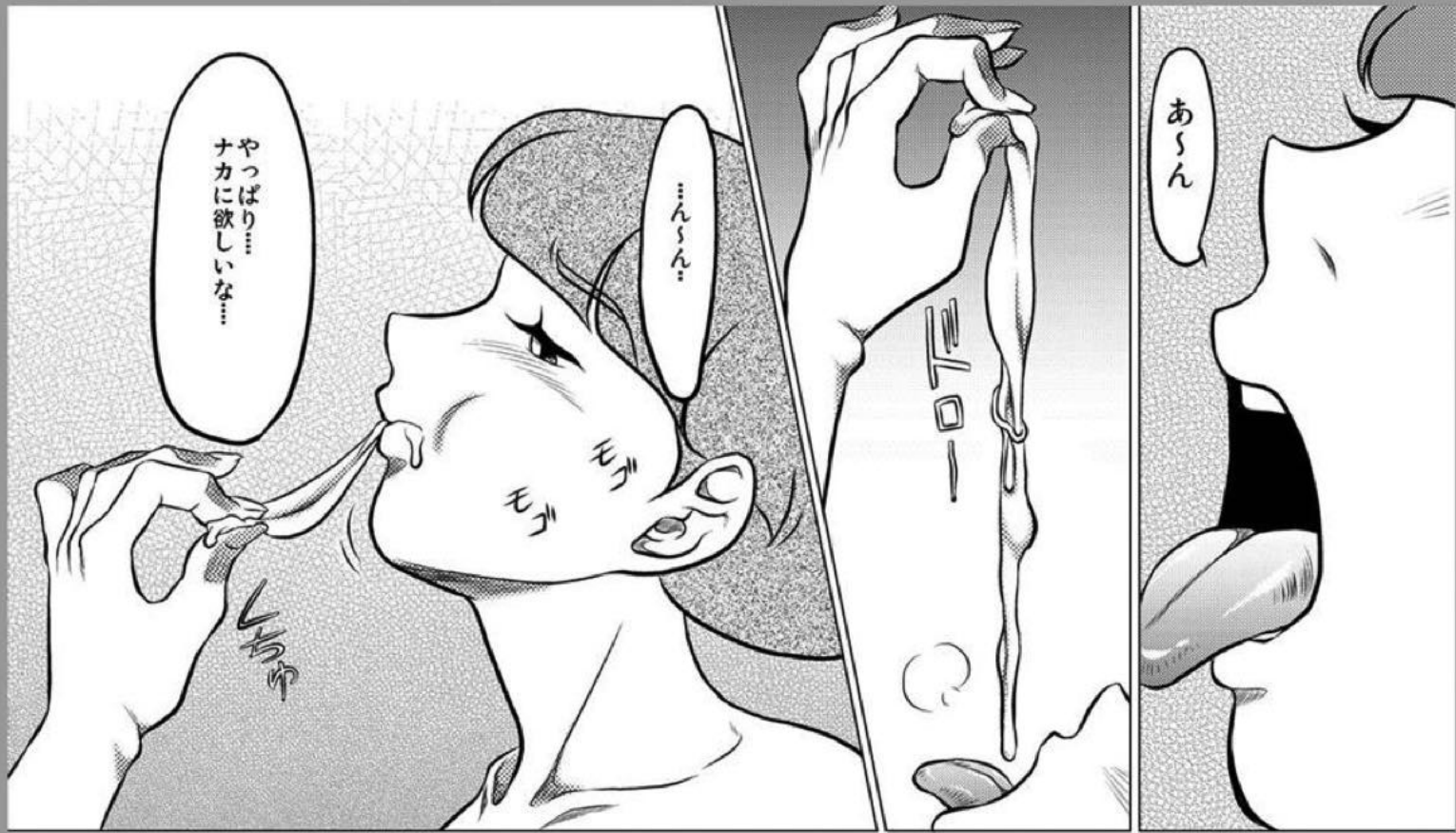
アアツ！

ドビュ！

ドビュ……ビュ！

ビュ……ビュ……







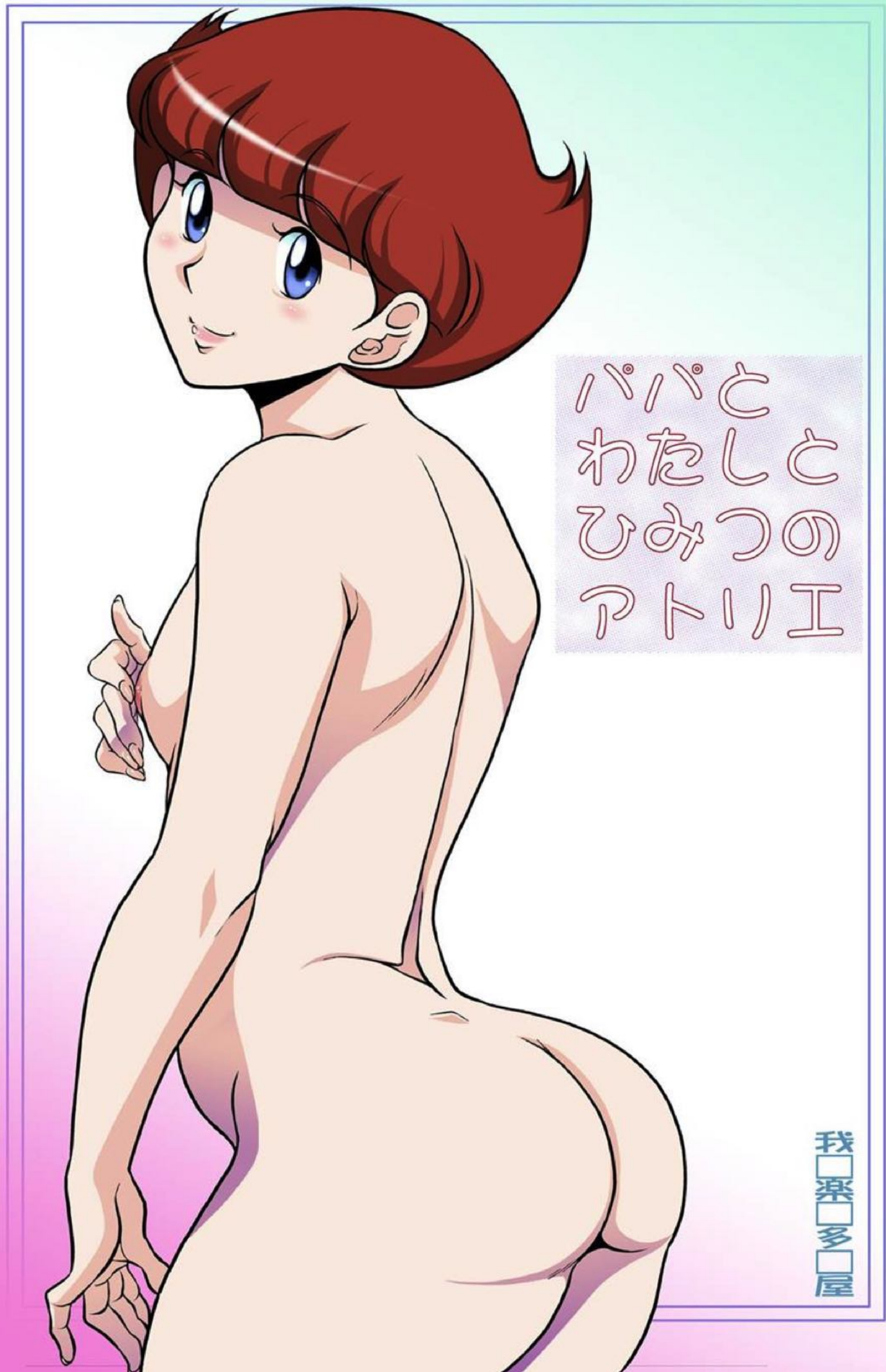
# 佐倉十朗回顧展



「そうですね今にして思えばかなり異常な関係だったのかもしれないね。最初は只のヌードモデルだったのですが、何時の間にか肌を合わせる様になりました。この様な作品を見ますと父は純粹に作品の製作過程の一環としてわたしを抱いていたのかもしれないね。父が亡くなってしまっただけでその真意は判りませんが、彼の芸術家としての熱意が禁断の関係を乗り越え作品に昇華されたのだとわたしは信じています。」

「父との関係で2度ほど妊娠をしましたが父はその事を知りません。産んでいけばまた違った作品が生まれるのかもしれないね。え？どうやって堕ろしたかですか？嫌な事を聞きますね。今時の主人に相談して手伝って貰いましたよ。当時は〇〇生でしたから大変でしたよ。主人には感謝していますこんなわたしを受け入れてくれて、とても心の広い男性ですわ。」

「本日はお忙しい中、ありがとうございました。  
高畑魔美さんでした。」



パパと  
わたしと  
ひみつの  
アトリエ

我  
楽  
多  
屋